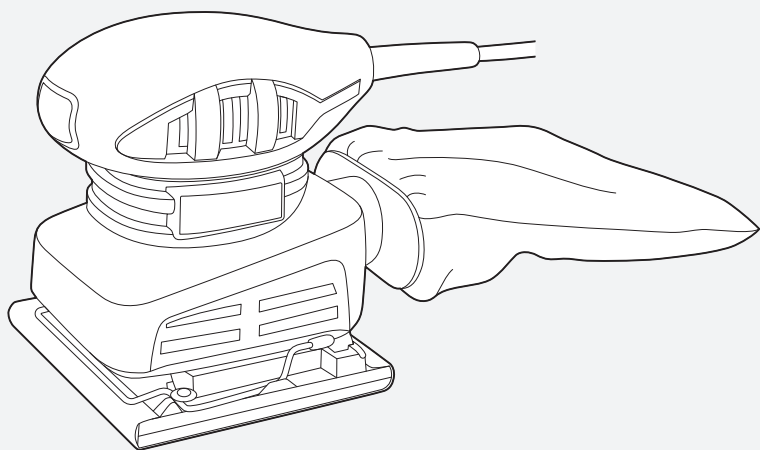


ミニサンダー

SD-180AA



回 二重絶縁

電気回路と使用者間を二重に絶縁した構造のこと。

お客様へ

- 本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために

電動工具を安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために

本製品について 8

用途

各部の名称・セット内容

仕様

使用前の準備 10

サンディングペーパーの取付け・取り外し

ダストバッグの取付け・取り外し

使い方 13

スイッチの操作

作業方法

お手入れ 15

お手入れ

清掃

保管

お買上げの後に 18

別売品のご紹介

保証書

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険が及ぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に区分してい

ます。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。

また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

 警告	人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取扱いなどに関する重要な注意事項

電動工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので製品により内容が一致しない場合があります。

警告

1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤等引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

3. お子様や作業員以外を近づけないでください。

- 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。

4. 作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは保護めがねを着用してください。
- 作業に適した服装(すそまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は回転部に巻き込まれるおそれがあるので着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋・滑り止めの付いた履物の着用をお勧めします。軍手など巻き込まれるおそれのある素材の手袋は着用しないでください。

- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)等防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・緩み・ひび割れ等本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音等がないことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。
また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるけがの原因)

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、調整・取付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小型の電動工具やアタッチメントは大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。(事故・故障の原因)

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、電動工具の能力に合わせて作業してください。
- モーターがロックしたり、回転が極端に落ちるような使い方をしないでください。(モーター焼損の原因)
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

10. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取扱いや電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
- 本製品の使用中に、身体をアース(接地)されている物(エアコンの室外機や金属製の支柱等)に接触させないでください。(感電の原因)

11. 通気孔をふさがないでください。

- 通気孔は本体を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

お使いになる前に(続き)

12. 使用電源は必ず家庭用 AC100V電源を使用してください。

- 200V用電源に接続して使用しないでください。(故障・破損の原因)
- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。(故障・火災の原因)

13. コードなどの取扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のとがった場所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
破損したときはお買上げの販売店に修理を依頼してください。
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(コード破損の原因)
- 作業員以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

14. 屋外のコンセントを使用する場合、電源プラグは必ず防雨型コンセントに差し込んでください。(火災・故障の原因)

15. 不意な始動は避けてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 電動工具を移動する場合や付属品を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。(けがの原因)
- 使用しない場合・作動すると危険な場合・停電のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(けがの原因)

17. 作動している状態のまま放置しないでください。

18. 油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況等に十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、アルコール又は医薬品を飲んでいる方や妊娠している方は使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

19. やけどに注意してください。

- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

20.定期的に点検してください。

- 電源プラグや電動工具本体の通気孔にほこりや粉じん等が付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

21.使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所や、鍵のかかる場所にきちんと保管してください。
- 電動工具本体を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。

22.分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

23.ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時は直ちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注 意

1. 延長コードを使用する場合

- 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- 市販の延長コードを使用する場合は、定格電流が15A以上の物を準備してください。(最大20mまで)
- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードはすべて引き出して使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項等をよく読み正しく使用してください。

2. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続使用はしないでください。(故障・破損の原因)

3. 騒音に注意してください。

- 法令及び各都道府県等の条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないよう状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

- 高所作業のときにコードを引っかけたりした場合、事故・けがの原因となります。

5. こまめにお手入れしてください。

- 安全に効率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買上げの販売店に修理をお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)

6. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光の当たる場所・高温になる場所には、放置・保管しないでください。変形・変色・劣化のおそれがあります。

本製品を安全にお使いいただくために



1. 必ず本製品に表示してある電圧(家庭用 AC100V)で使用してください。
2. この取扱説明書に記載された用途以外に使用しないでください。
 - モーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
3. 使用前に必ず人のいない方向へ向け、無負荷で1分以上試運転を行い本製品に不具合がないことを確認してください。
 - 特に初めて使用するときは3分以上の試運転を行ってください。
4. 本体に液体が浸入するような作業はしないでください。(感電・故障の原因)
 - 水・研磨液等は使用しないでください。
5. 使用中は、本体を確実に保持してください。
 - 手などで通気孔をふさがないように注意してください。
6. 使用中は、作動部に手や顔を近づけないでください。(けがの原因)
7. 使用中は、電源コードをキズつけないように注意してください。
 - 電源コードは、常に本体の後方になるようにしてください。
 - 電源コードを加工物の上にのせたまま作業しないでください。
 - 作業中に電源コードが破損した場合は、電源コードに触れないようにして、速やかに電源プラグを抜いてください。また破損した電源コードのままで絶対に使用しないでください。
8. あまりにも小さな物の加工は危険ですのでしないでください。また加工する物はクランプ・バイス等でしっかり固定してください。
9. 石綿が含まれている材料への研磨作業は行わないでください。健康に悪影響があります。
10. サンディングペーパーを交換するときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
11. 長時間の継続作業はしないでください。疲労による事故・手のしびれ・ハクドウ病の原因になります。目安として30分間の作業に10～20分間の休憩をとってください。

お使いになる前に(続き)

注意

1. 本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
2. サンディングペーパーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
3. 指定のサンディングペーパーを使用してください。
4. スイッチの操作は、作動部が身体に触れた状態や加工物・作業台の上に置いた状態でしないでください。(けが・加工物破損の原因)
5. サンディングペーパーの全面が加工物へ均等に当たるように作業してください。
 - サンディングペーパーの一部や縁だけで作業を行うと、加工物・サンディングペーパーの破損や本体の故障の原因となります。
6. 本体を傾けて使用しないでください。(故障・破損の原因)
7. 本体に研磨粉やごみ等が入らないように注意してください。入った場合は逆さにするなどしてごみを取り除いてください。
8. 絶対に本製品を水洗いしないでください。
9. サンディングペーパーを加工面に必要以上に強く押し付けしないでください。(本体・サンディングペーパーの寿命低下の原因)
10. 作業直後の加工物やサンディングペーパーは大変熱くなっています。
 - 冷えるまで直接手肌に触れないでください。サンディングペーパーの交換は十分に冷めてから行ってください。(やけどの原因)
11. 作動させたまま、台や床等に放置しないでください。(けがの原因)
12. 常温(0～40℃)で使用してください。
13. 作業後の加工物には、かえりができていることがありますので注意してください。(けがの原因)

注

- モーターの特性上、使用中に通気孔内部から火花が見えることがありますが故障ではありません。

本製品について

用 途

◆木材の表面仕上げ、面取り作業に

各部の名称・セット内容

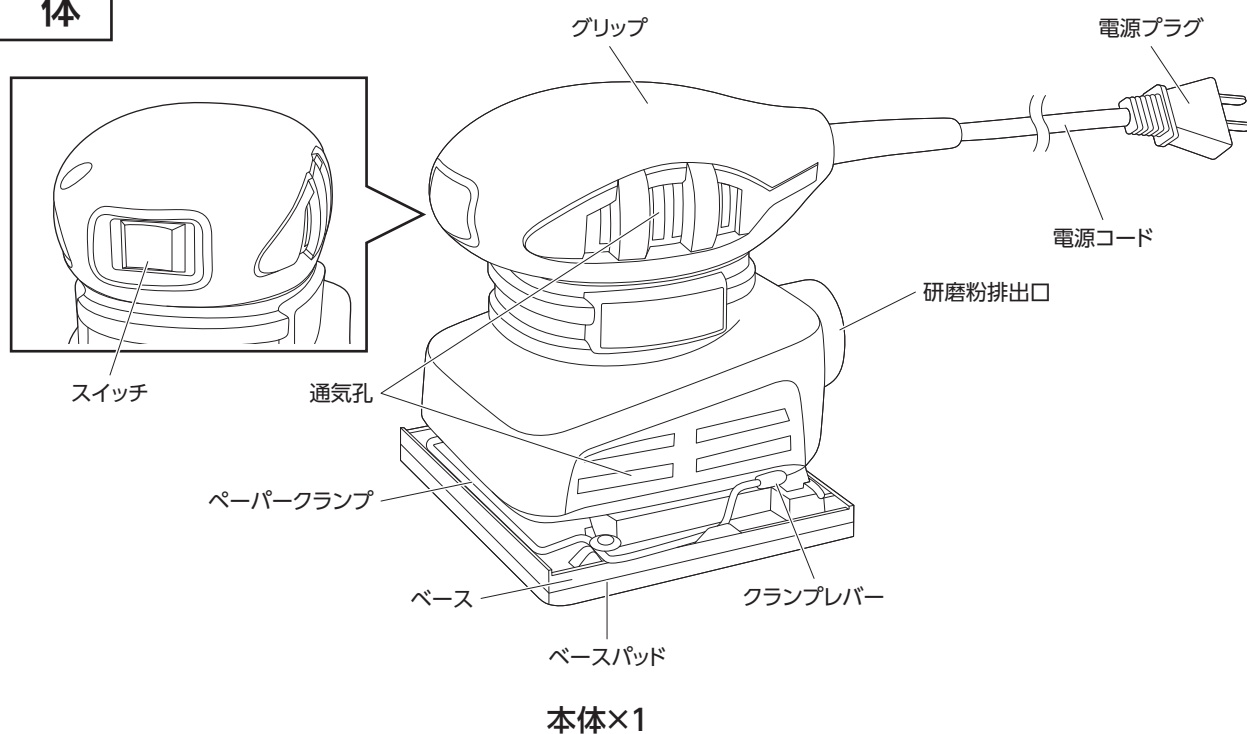
要確認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

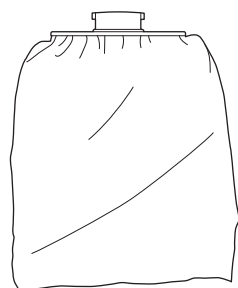
- 付属品が全て揃っているか
- 破損した箇所はないか

万一、不具合な点がありましたら、お買上げの販売店又は(株)高儀までご連絡ください。

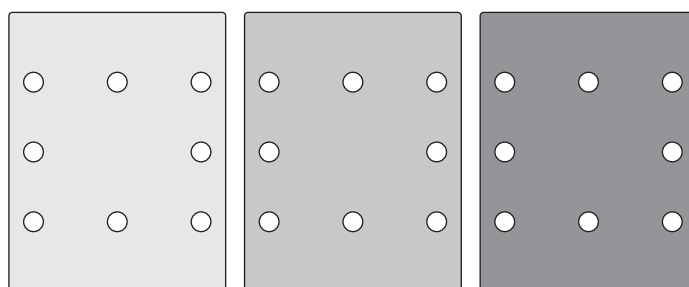
本 体



付属品



ダストバッグ×1



サンディングペーパー#80・120・180×各1枚

本製品について(続き)

仕 様

本体 (SD-180AA)

定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50／60Hz
定 格 電 流	1.9A
定 格 消 費 電 力	180W
無 負 荷 回 転 数	約13,000min ⁻¹
騒音値(無負荷時)	約87dB／m
本 体 サ イ ズ	約長さ240×幅115×高さ135 (mm) (ダストバッグ含む)
パ ッ ド サ イ ズ	約115×106 (mm)
ペ ー パ ー サ イ ズ	約115×145 (mm)
コ ー ド 長	約2.0m
質 量	約1.1kg
定 格 時 間	30分

※製品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

使用前の準備

サンディングペーパーの取付け・取り外し

⚠ 警告

- サンディングペーパーの取付け・取り外しのときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

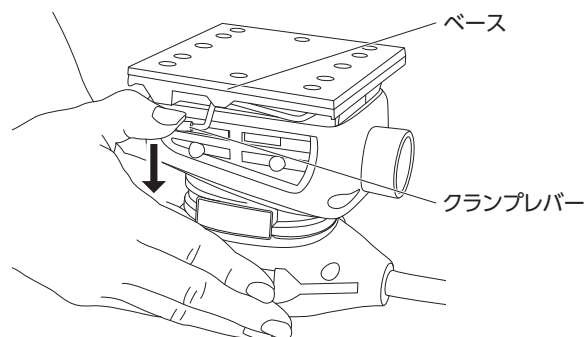
- 指定のサンディングペーパーを使用してください。
- 作業直後の加工物やサンディングペーパーは大変熱くなっています。サンディングペーパーの交換は十分に冷めてから行ってください。(やけどの原因)
- 穴位置の合わない状態での使用又は、穴のないペーパーで使用するとダストバッグでの研磨粉の吸い取りができません。

注

- サンディングペーパーはパッドと平行に取り付け、たるみ(横図参照)がないようにしてください。
※たるみがあると、仕上げ面にむらができたり、サンディングペーパーの破損の原因になります。

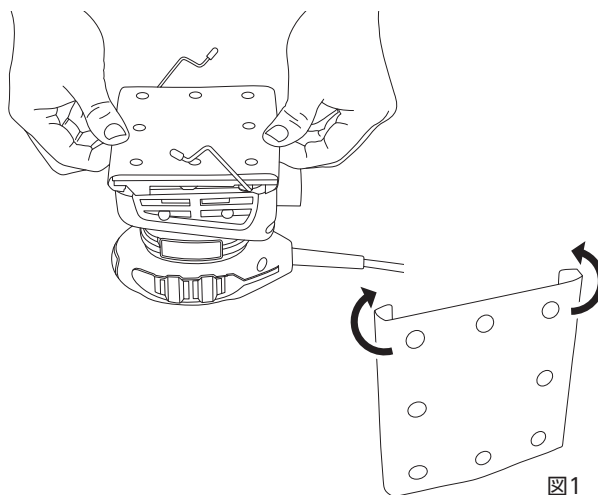


1. ベース面を上向きにしてクランプレバーを下へ押し、ベースからはずします。反対側のクランプレバーも同様にはずしてください。



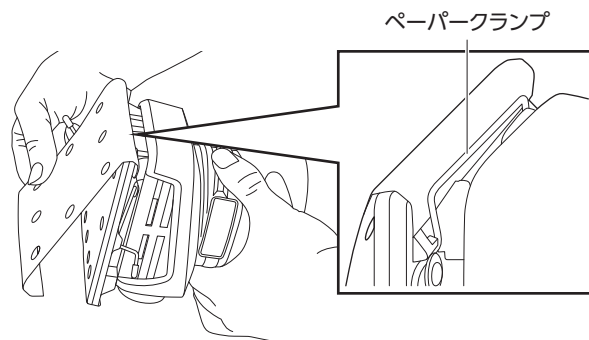
2. サンディングペーパーの穴位置とパッドの穴位置が合うようにサンディングペーパーをのせ、パッドの両端位置で折り曲げます。

※ 曲げた両端をさらにもう一度折り曲げると、容易に取り付けることができます。(図1)



使用前の準備(続き)

3. サンディングペーパーを片方のペーパークランプにはめ込み、クランプレバーを元の位置に戻し、サンディングペーパーを固定してください。
4. たるみが出ないようにサンディングペーパーを張りながら反対側も固定してください。



取り外しは取付けの逆の要領で行ってください。

作業の目安

加工内容	サンディングペーパー		
	粗仕上げ	中仕上げ	仕上げ
合板	#180	—	—
軟らかい木材	#80	#120	#180
硬い木材	#80	#120	#180

※表は目安です。使用状況・条件によって異なります。

ダストバッグの取付け・取り外し

⚠ 警告

- ダストバッグの使用に関わらず、保護めがね・保護マスクを着用してください。

⚠ 注意

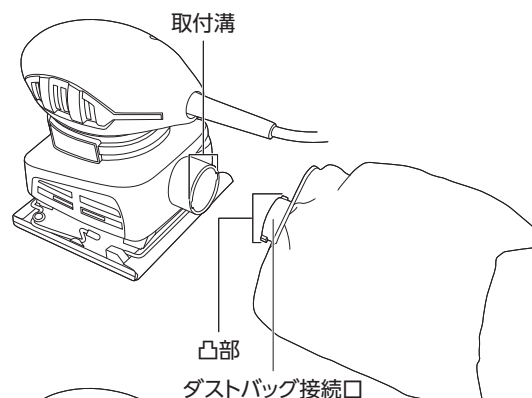
- ダストバッグの取付け・取り外しをするときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ダストバッグの研磨粉はためずにこまめに捨ててください。研磨粉を捨てずに使い続けると本体内部に研磨粉がたまり、故障の原因となります。

注

- ダストバッグは研磨粉の一部を集める物です。
- 使用前にダストバッグの布がしっかりと取り付けられているか確認してください。
- ダストバッグに研磨粉がたまったままの状態でも本製品を使用した場合、使用する状況によってはダストバッグが外れるおそれがありますので注意してください。
- ダストバッグに研磨粉がたまったままの状態でもダストバッグを取り外す場合、ダストバッグ接続口から研磨粉がこぼれる場合がありますので注意してください。

ダストバッグの取付け・取り外し方／研磨粉の捨て方

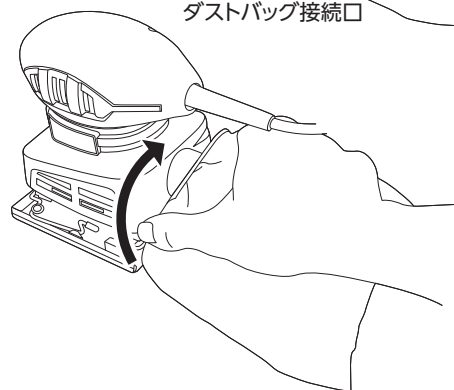
1. 本体の取付溝とダストバッグ接続口の凸部を合わせて差し込んでください。



2. 右図のように回して取り付けてください。取り外しは取付けの逆の要領で行ってください。

※捨てる研磨粉の量が多い場合は、ダストバッグ接続口からダストバッグを取り外して研磨粉を捨ててください。

作業中は常にたまった研磨粉を捨ててください。



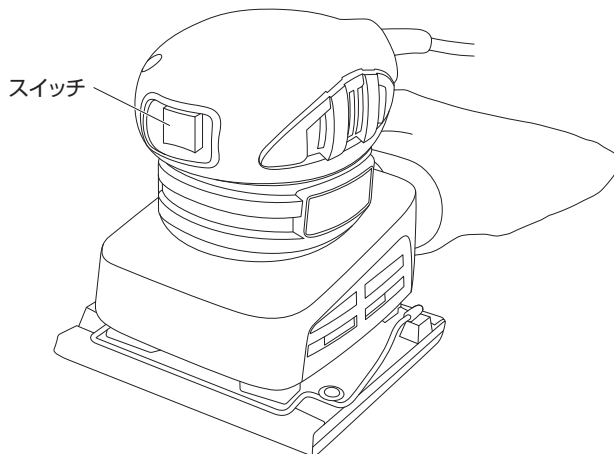
使い方

スイッチの操作

⚠ 警告

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずスイッチが切れていることを確認してください。
- 大変危険ですので、作動している状態のまま放置しないでください。
- スwitchの操作は、作動部が身体に触れた状態や加工物・作業台の上に置いた状態でしないでください。(けが・加工物破損の原因)

- | (ON)側を押す → 電源が入ります。
- ○ (OFF)側を押す → 電源が切れます。



作業方法

⚠ 警告

- 保護めがね・保護マスクを着用してください。
- 水・研磨液等を使った作業など、本体に液体が浸入するような作業はしないでください。(感電・故障の原因)
- 傾斜のない平坦な場所で作業してください。不安定な場所で作業するとけが・事故の原因になります。
- 使用中は、本体を確実に保持してください。また、手などで通気孔をふさがないように注意してください。(故障の原因)
- 使用中は、作動部に手や顔を近づけないでください。(けがの原因)
- 使用中は、電源コードを傷つけないように注意してください。
- あまりにも小さな物の加工は危険ですのでしないでください。また加工する物はクランプ・バイス等でしっかり固定してください。
- 石綿が含まれている材料への研磨作業は行わないでください。健康に悪影響があります。
- 本製品は作業音が大きいので、必要に応じて耳栓・耳覆い(イヤマフ)等の防音保護具を着用してください。

⚠ 注意

- 本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
- 指定のサンディングペーパーを使用してください。
- 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。長時間の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因)
- 作業直後の加工物やサンディングペーパーは大変熱くなっています。やけどに注意してください。
- サンディングペーパーを加工面に必要以上に強く押し付けしないでください。(本体・サンディングペーパーの寿命低下の原因)

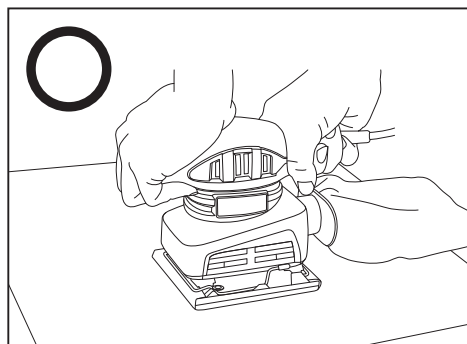
◇ 注

- 作業する前に、不要な材料などで試し作業することをお勧めします。
- 金属の研磨に使用したサンディングペーパーは他の材質の研磨に使用しないでください。

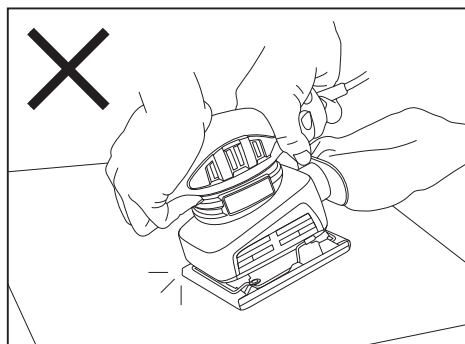
1. 作動部を身体や加工物・作業台からはなしてスイッチを入れてください。

2. モーターの回転が完全に上昇して安定してから作業を開始してください。

3. サンディングペーパーが、加工面に均一に当たるように、軽く押さえる程度で作業してください。



※本体を斜めに傾けて、サンディングペーパーの一部だけをあてて使用しないでください。(故障・破損の原因)



お手入れ

お手入れ

警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 故障・異常時は直ちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、作業を中止してお買い求めの販売店にお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

サンディングペーパーの点検

- 摩耗したサンディングペーパーを使用すると能率が悪く、本体にも負担がかかります。早めに交換してください。

各部取付けネジの点検

- 各部取付けねじにゆるみがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるネジがありましたらしっかりと締めなおしてください。

使用後のダストバッグのお手入れ

注意

- 研磨粉を捨てずに使い続けると本体内部にたまり、故障の原因になります。

- 作業中は常にたまった研磨粉を捨ててください。

カーボンブラシについて

- 本製品にはカーボンブラシを使用しており、カーボンブラシは消耗品です。モーターの回転に違和感がありましたら交換の必要があります。交換の際は、お買上げの販売店に修理として依頼してください。

清 掃

注 意

- 本体のお手入れに、ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で拭き取ってください。

保 管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した・お子様の手の届かない安全な場所、又は鍵のかかる場所にきちんと保管してください。
- 使用後は本体の汚れや研磨粉等をきれいに取り除いてから保管してください。

MEMO

[illegible]

お買上げの後に

別売品のご紹介

- 本製品をお買上げの販売店又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「製品サポート」よりお問い合わせください。ご注文のときは、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

品名	交換用サンディングペーパー5枚入 #80
型式	SDP-12
JANコード	4907052 554825

品名	交換用サンディングペーパー5枚入 #120
型式	SDP-13
JANコード	4907052 554832

品名	交換用サンディングペーパー5枚入 #180
型式	SDP-14
JANコード	4907052 554849

お買上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は**無効**となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品名	EARTH MAN ミニサンダー			お買上げ日	年 月 日
型式	SD-180AA	JAN コード	4907052 554818	保証期間	お買上げ日より 6ヶ月
販売店	販売証明書や レシートなどを 添付してください。				

保証規定

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店またはホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。※
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
※製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元  株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM 9:00～PM 5:00 (土日および弊社休日を除く)

※製品・部品購入・修理に関しては、お買上げの販売店又は弊社ホームページ内の「製品サポート」よりお問い合わせください。

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>



■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

1401267A